

1

石田さんは、日本語を学んでいる外国の人たちに、「折り紙」について紹介するスピーチをするため、友達に助言してもらいながら練習しています。次は、【スピーチメモ】、【スピーチの練習の様子】、【グループの話し合いの様子】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【スピーチメモ】

- 1 折り紙とは（紙を折って、いろいろな形を作る遊び）
- 2 自分の経験（実際に「つる」を見せる）
- 3 折り紙の例（「風船」「紙飛行機」「手裏剣」など）
- 4 折り紙のみりよくとは
（色やようがきれいな紙を折って、いろいろな形を作ることができること）
（体験コーナーのしようかい）
- 5 まとめ



【スピーチの練習の様子】（動画で記録したもの）

私は、小さいころにおばあちゃんに教えてもらった「つる」を折るのが得意です。これは、私が折った「つる」です。

他にも、「風船」、「紙飛行機」などを作ることができます。友達と一緒に作ると楽しいです。

折り紙のみりよくは、色やようがきれいな紙を折って、いろいろな形を作ることができることだと、私は思います。

このあとの体験コーナーで作り方を教えますので、みなさんも、ぜひ一緒に作って楽しんでください。これで、折り紙の紹介を終わります。

【グループの話し合いの様子】

北川 石田さんのスピーチ、よかったね。

上野 表情がとても明るくて、折り紙のことを伝えたっていう気持ち伝わってきたよ。

北川 実物の「つる」を見せているのも、分かりやすかったね。それと、今回スピーチメモを使ってみてどうだったかな。

上野 スピーチメモを使って話のまとめりと順序を意識して話すことはできたかな。

石田 うん、できていたと思うよ。それに、必要なときにだけメモを見ればよかったから、相手の反応を見て話すこともできたと思う。

北川 確かにできていたね。他に気をつけたいことはあるかな。

石田 全体的に早口になってるように思うので、そこを直したいな。

北川 そうだったかな。動画を見てみよう。

1 小学校
活用10. (解答用紙)

一

--

二

三

1

三 例	二 例	一
だ、わたしは思います。な紙を折って、いろなか形を作る。	手の反応を見て話したりする。	話のまとまりと順序を意識して話したり、相
100字 80字	40字	3